

公表

事業所における自己評価結果

事業所名	放課後等デイサービス キッズMOMO		公表日		令和 7年 3月 3日	
	チェック項目	はい	いいえ	工夫している点	課題や改善すべき点	
環境・体制整備	1	利用定員が発達支援室等のスペースとの関係で適切であるか。	○		・個室を求める利用者にも対応できています	
	2	利用定員やこどもの状態等に対して、職員の配置数は適切であるか。	○		・配置基準に合わせて出務を組んでいます	
	3	生活空間は、こどもにわかりやすく構造化された環境になっているか。また、事業所の設備等は、障害の特性に応じ、バリアフリー化や情報伝達等、環境上の配慮が適切になされているか。	○		・区切りや視覚化の配慮、動線の工夫をしています ・スロープやエレベーターが設置されています	
	4	生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっているか。また、こども達の活動に合わせた空間となっているか。	○		・毎日、掃除と消毒を行っています	
	5	必要に応じて、こどもが個別の部屋や場所を使用することが認められる環境になっているか。	○		・落ち着いて活動できるように、必要に応じて子どもが使い分けられます ・複数の部屋があり、対応可能です	
業務改善	6	業務改善を進めるためのPDCA サイクル（目標設定と振り返り）に、広く職員が参画しているか。	○		・ねらいを持って実施にあたり、振り返りと評価をして、次につなげています	
	7	保護者向け評価表により、保護者等の意向等を把握する機会を設けており、その内容を業務改善につなげているか。	○		・保護者の意向等は職員で共有し、話し合いを重ね、業務改善につなげています	
	8	職員の意見等を把握する機会を設けており、その内容を業務改善につなげているか。	○		・毎日の打ち合わせで話す機会があり、業務改善につなげています	
	9	第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか。	○		・年に一度、第三者の外部評価を行っています	
	10	職員の資質の向上を図るために、研修を受講する機会や法人内等で研修を開催する機会が確保されているか。	○		・毎月研修は行っています ・県や福祉協議会等の外部研修会に適宜参加しています	
適切な支援の提	11	適切に支援プログラムが作成、公表されているか。	○			
	12	個々のこどもに対してアセスメントを適切に行い、こどもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、放課後等デイサービス計画を作成しているか。	○			
	13	放課後等デイサービス計画を作成する際には、児童発達支援管理責任者だけでなく、こどもの支援に関わる職員が共通理解の下で、こどもの最善の利益を考慮した検討が行われているか。	○		・必ず行われています	
	14	放課後等デイサービス計画が職員間に共有され、計画に沿った支援が行われているか。	○		・共有する機会が設けられています	
	15	こどもの適応行動の状況を、標準化されたツールを用いたフォーマルなアセスメントや、日々の行動観察なども含むインフォーマルなアセスメントを使用する等により確認しているか。	○		・アセスメントツールにて、状況を確認しています	
	16	放課後等デイサービス計画には、放課後等デイサービスガイドラインの「放課後等デイサービスの提供すべき支援」の「本人支援」、「家族支援」、「移行支援」及び「地域支援・地域連携」のねらい及び支援内容も踏まえながら、こどもの支援に必要な項目が適切に設定され、その上で、具体的な支援内容が設定されているか。	○		・ガイドラインに沿って、支援内容を設定しています	
	17	活動プログラムの立案をチームで行っているか。	○		・毎回、チームで話し合いをしています。	
	18	活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか。	○		・曜日で活動内容を分け、対応しています ・活動内容を日々工夫して組んでいます ・チームで話し合い、行っています	

供	19	こどもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせ放課後等デイサービス計画を作成し、支援が行われているか。	○			
	20	支援開始前には職員間で必ず打合せを行い、その日行われる支援の内容や役割分担について確認し、チームで連携して支援を行っているか。	○		・スムーズに進められるよう、事前の打ち合わせは、毎日必ず行っています	
	21	支援終了後には、職員間で必ず打合せを行い、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか。	○		・翌日に振り返りを行っています ・反省点を伝え合うことがあります	
	22	日々の支援に関して記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか。	○			
	23	定期的にモニタリングを行い、放課後等デイサービス計画の見直しの必要性を判断し、適切な見直しを行っているか。	○			
	24	放課後等デイサービスガイドラインの「4つの基本活動」を複数組み合わせ合わせて支援を行っているか。	○		・自立支援と日常生活の充実のための活動、多様な遊びや体験活動、地域交流の活動、こどもが主体的に参画できる活動を組み合わせで行っています	
	25	こどもが自己選択できるような支援の工夫がされている等、自己決定をする力を育てるための支援を行っているか。	○		・遊びや活動の中で、選択する機会を作っています	
関係機関や保護者との連携	26	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議や関係機関との会議に、そのこどもの状況をよく理解した者が参画しているか。	○			
	27	地域の保健、医療（主治医や協力医療機関等）、障害福祉、保育、教育等の関係機関と連携して支援を行う体制を整えているか。	○		・必要に応じて連携をとる体制を整えています	
	28	学校との情報共有（年間計画・行事予定等の交換、こどもの下校時刻の確認等）、連絡調整（送迎時の対応、トラブル発生時の連絡）を適切に行っているか。	○		・学校アプリを利用し、下校時間を把握したり、急な用件には電話で対応しています	
	29	就学前に利用していた保育所や幼稚園、認定こども園、児童発達支援事業所等との間で情報共有と相互理解に努めているか。	○		・今年度、ケースはありませんでしたが、情報共有と相互理解に努めたいと思っています	
	30	学校を卒業し、放課後等デイサービスから障害福祉サービス事業所等へ移行する場合、それまでの支援内容等の情報を提供する等しているか。	○			・該当者なし
	31	地域の児童発達支援センターとの連携を図り、必要等に応じてスーパーバイズや助言や研修を受ける機会を設けているか。	○			
	32	放課後児童クラブや児童館との交流や、地域の他のこどもと活動する機会があるか。	○		・外出活動において児童館や公園、体育館、地域の施設などで、児童クラブや地域の子どもと関わる機会があります。	
	33	（自立支援）協議会等へ積極的に参加しているか。	○			
	34	日頃からこどもの状況を保護者と伝え合い、こどもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか。	○		・送迎時や連絡ノートなどを通して、伝え合うように心がけています	
	35	家族の対応力の向上を図る観点から、家族に対して家族支援プログラム（ペアレント・トレーニング等）や家族等の参加できる研修の機会や情報提供等を行っているか。	○		・家族が参加できる研修の情報提供を行っています ・生活面でできることなど、その都度お伝えしていますが、ペアトレは、これから取り入れていく必要があると思います	・ペアトレの研修などに参加し、より適切な対応ができるようにしていきたいと思います
	36	運営規程、支援プログラム、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか。	○		・契約時に説明させていただいております	
	37	放課後等デイサービス提供を作成する際には、こどもや保護者の意思の尊重、こどもの最善の利益の優先考慮の観点を踏まえて、こどもや家族の意向を確認する機会を設けているか。	○		・意向確認は適宜行っています	
	38	「放課後等デイサービス計画」を示しながら支援内容の説明を行い、保護者から放課後等デイサービス計画の同意を得ているか。	○		・支援内容を説明し、同意を得ています	
	39	家族等からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、面談や必要な助言と支援を行っているか。	○		・必要に応じて対応させていただいております	

保護者への説明等	40	父母の会の活動を支援することや、保護者会等を開催する等により、保護者同士で交流する機会を設ける等の支援をしているか。また、きょうだい同士で交流する機械を設ける等の支援をしているか。	○		・父母の会の活動を支援するため、通知の配布をしています。	・保護者会については準備をすすめています
	41	子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか。	○		・できるだけ早い対応を心がけています	
	42	定期的に通信等を発行することや、HPやSNS等を活用することにより、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信しているか。	○		・不定期ではありますが、おたよりで活動の様子を伝えるようにしています。その他、連絡ノート活用しお伝えするようにしています	・HPは令和6年12月から内容を新たに開設しています
	43	個人情報の取扱いに十分留意しているか。	○			
	44	障害のある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか。	○		・言葉だけでなく、写真やカードなど視覚支援も用いた配慮をしています	
	45	事業所の行事に地域住民を招待する等、地域に開かれた事業運営を図っているか。	○	○	・見学希望者には、いつでも見学を受け付けています	
非常時等の対応	46	事故防止マニュアル、緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等を策定し、職員や家族等に周知するとともに、発生を想定した訓練を実施しているか。	○		・それぞれマニュアルは策定されていますが、周知に至っていないところがあります ・訓練は適宜行っています	
	47	業務継続計画（BCP）を策定するとともに、非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか。	○		・業務継続計画は策定されています ・避難訓練は毎月行っています	
	48	事前に、服薬や予防接種、てんかん発作等のこどもの状況を確認しているか。	○		・ご利用前に確認させていただいております	
	49	食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされているか。	○		・医師の指示に基づき対応することになっています ・エビペンの使用方法について、確認しています	
	50	安全計画を作成し、安全管理に必要な研修や訓練、その他必要な措置を講じる等、安全管理が十分された中で支援が行われているか。	○			
	51	こどもの安全確保に関して、家族等との連携が図られるよう、安全計画に基づく取組内容について、家族等へ周知しているか。	○		・送迎車に安全装置をとりつけているなど、家族に周知しています	
	52	ヒヤリハットを事業所内で共有し、再発防止に向けた方策について検討をしているか。	○		・些細なことでも情報共有に努めています ・対策を検討した後、実行しています	
	53	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか。	○		・毎年、研修会に参加しています	
54	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、放課後等デイサービス計画に記載しているか。	○		・法人福祉事業所で作成した指針を基に、身体拘束適正化委員会で決定しています	・現在、身体的拘束が必要な児童は利用していませんが、必要な児童には計画に記載します	